

千田嘉博奈良大学教授の意見書が関係機関に提出されました。

千田嘉博氏

城郭考古学者で、中近世の城郭研究の第一人者。わが国における城郭の考古学的研究を新たに開拓しその確立と発展に寄与したとして、平成 27 年、考古学の芥川賞とも称される濱田青陵賞を受賞。全国の城跡調査と史跡整備に尽力し、また、平成 28 年 NHK 大河ドラマ「真田丸」では、真田丸の復元考証を務める。現在、奈良大学文学部文化財学科教授。

写し

平成 29 年 2 月 6 日

京都府木津川市所在
大野山大坂城石切丁場跡および赤田川大野浜（宮ノ下浜）残石
の調査と保存に関する意見書

千田嘉博 
奈良大学 文学部 文化財学科 教授

京都府木津川市の大野山は、江戸幕府が大坂の陣後に再築した大坂城の石切丁場のひとつで、藤堂藩の飛地として加茂を治めていた藤堂高虎が 1620 年（元和 6）から石材を切り出したことが史料から明らかです（高橋 1990）。1975 年（昭和 50）に行われた大野山の東山麓を流れる赤田川の護岸改修工事では、大野山石切丁場から切り出し、赤田川の大野浜（宮ノ下浜）まで運び出した巨石 60 個余りを発見しました。発見した巨石のうち 17 石を赤田川西側土手へ、2 石を京都府立山城郷土資料館敷地へ、1 石を木津川市加茂町 あじさいホール前へ、1 石を木津川市加茂町 常念寺へ移設したほかは、現在も赤田川の河道内に石材が多数散乱しています。

これらの石材の多くには藤堂家が切り出したことを示す刻印「ㄣ」「三」などとともに、「長一丈五寸 口四尺八寸 八月廿日」のように石材の法量を示した銘文を刻んでいます。「ㄣ」「三」などの刻印は 1620 年（元和 6）に大野山石切丁場から切り出したときに刻んだと思われます。そして石材法量の銘文は 1623 年（元和 9）8 月に発令され、1624 年（寛永元）2 月からはじまった大坂城 2 期工事に備えて、第 1 期工事の残石を 1623 年 4～8 月に調査した際に刻んだと考えられます（高橋 1990）。

石材の法量銘文は、1623 年に藤堂藩の指示で残石を調査した結果をまとめた『元和九年拾月七日 加茂残り石之帳』（木津志加茂町 小嶋家所蔵）とみごとに合致しています。これによれば大野山石切丁場から切り出した大坂城石垣の残石は、赤田川の大野浜から木津川を流れ下った京都府精華町祝園の開キ浜まで、およそ 6 km にわたって 520 石あって、赤田川の護岸工事で発見した石材は、『元和九年拾月七日 加茂残り石之帳』が記した大野浜（宮ノ下浜）の残石 409 の一部とわかります。

2016 年 3 月には神奈川県小田原市の「江戸城石切丁場跡」が国史跡に指定されるなど、近年、近世初頭の石切丁場跡の歴史的価値が認識され、各地で文化財指定と本格的な調査・保護・活用が進んでいます。木津川市の大野山石切丁場跡と赤田川大野浜（宮ノ下浜）は、石切丁場そのものと切り出して現地に残る刻印と銘文をもつ残石群、そして銘文

と密接に関連した文字史料から、大坂城の「普請総指図役」として重責を担った藤堂高虎がどのように石材を切り出し輸送したかを、総合的に解明できるきわめて貴重な文化財であり、国指定史跡になり得る価値をもつといえます。

ところが国により現在進められている赤田川の樋門改修完成に伴う京都府による府道天理加茂木津線バイパス整備工事により、本格的な調査がされないままほとんどの残石が地下に埋没する計画と聞きます。赤田川の大野浜（宮ノ下浜）に残る残石は、石切丁場での石材切り出しの方法を解明し、どのように大坂へと輸送したかを示す貴重な資料であり、赤田川の河道内に埋没しているものを含め、本格的な考古学的調査を行い、必要な保存の措置をとることが必要です。

また大野山石切丁場跡は埋蔵文化財包蔵地として指定されておらず、これまで文化財としての調査が行われていません。近世初頭の石切丁場跡の文化財としての価値が広く認識されている状況から見ても、早急に調査を実施し適切な保護をすべきだと考えます。

そこで、つぎのように意見をまとめて提案します。

記

1. 木津川市加茂町 赤田川の大野浜（宮ノ下浜）に残る残石（河道内に埋没している残石を含む）について、早急に全貌を把握するための考古学的調査を行い、関係機関と協議の上で、十分な保存と活用の措置をとること。
2. 木津川市大野山石切丁場跡について考古学的調査を行い、埋蔵文化財包蔵地としての保護措置をすみやかにとること。
3. 木津川市から精華町祝園にかけて木津川流域におよんだ大野山石切丁場跡関連遺跡群を総合的に調査し、文化財としての保護と活用を図ること。

以上

<文献>

高橋美久二 1990「木津川河川敷の大坂城残石」『山城郷土資料館報』第8号、pp.55-75。